

行政事業レビューシート (環境省)						
予算事業名	自然公園等利用推進事業		事業開始年度	昭和46年度	作成責任者	
担当部局庁	自然環境局		担当課室	総務課自然ふれあい推進室	室長 堀上 勝	
会計区分	一般会計		上位政策	生物多様性の保全と自然との共生の推進		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	—		関係する計 画、通知等	<ul style="list-style-type: none"> ・生物多様性国家戦略2010 ・21世紀環境立国戦略 		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	広報活動による普及啓発を行うとともに、国民に自然とのふれあいの機会を広く提供することにより、自然に対する理解、自然環境保全の重要性、自然保護思想の普及などを図る。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	「自然に親しむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心を育む」というみどりの日の趣旨を普及するため、新宿御苑を無料開放し、自然環境保全等に取り組む関係団体の協力を得て、「新宿御苑みどりフェスタ」を開催する。また、自然環境の保全に功労のあった者を対象に表彰する。					
実施状況	平成21年4月28日に自然環境功労者環境大臣表彰式典を実施し、自然環境の保全に関し顕著な功績があった個人・団体42件を表彰するとともに、翌29日には新宿御苑に約1万5千人の来苑者を得て、自然とふれあう体験プログラムの実施、全国の国立公園や世界自然遺産の紹介、生物多様性の保全に関する情報提供を実施する「新宿御苑みどりフェスタ」を開催した。また、次年度に向けての準備業務を実施した。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	5	6	4	4	0
	執行額	6	6	6		
	執行率	116.3%	105.1%	159.0%		
	総事業費(執行ベース)	6	6	6		
自己点検	支出先・ 用途の把握水準・ 状況	事業については、事業者との間での連絡・打合せ会議を行いながら実施するとともに、報告書等により、事業進捗や事業状況の適確な把握に努めている。				
	見直しの 余地	実施事業は、一般競争入札(総合評価落札方式)及び企画競争により請負事業者を決定しており、今後も、本事業の目的に沿ったより効果的、効率的な事業の実施に努めていく。また、執行状況を踏まえ、他事項との統合について検討する。				
予算 監視 の ・ 所 効 見 率	抜本的改善 (シート番号166「自然ふれあい体験学習等推進事業」と統合し、より効率的な予算の執行に努めるべき。)					
補 記						

環境省
6百万円
事業の発注等

【一般競争入札】

A. (株)ムラヤマ
5百万円

〔21年度みどりフェスタ、
自然環境功労者大臣表
彰の運營業務 等〕

【企画競争】

B. (社)日本環境教育
フォーラム
1百万円

〔22年度みどりフェス
タ、自然環境功労者
大臣表彰の準備業務〕

【その他】

消耗品費 等
0.3百万円

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A. (株)ムラヤマ			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	みどりフェスタ運営業務費 等	5			
計		5	計		0
B. (社)日本環境教育フォーラム			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	みどりフェスタ準備業務費 等	1			
計		1	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0